第2期　九州教区 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要

計画概要

2026年7月1日現在

1 法要名称

「第２期　九州教区 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」

2 教区慶讃テーマ

「南無阿弥陀仏　人と生まれたことの意味をたずねていこう」

3 会場

佐世保別院

4 法要期間

２０２７年3月4日(木)～7日(日)

5 法要日程

<table>
<tr><th></th><th>3/4(木)</th><th>3/5(金)</th><th>3/6(土)</th><th>3/7(日)</th></tr>
<tr><td>9:40</td><td>開会・挨拶</td><td>開会・挨拶</td><td>開会・挨拶</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>10:00</td><td rowspan="2">教区慶讃法要
団参有</td><td rowspan="2">教区慶讃法要
団参有</td><td rowspan="2">教区慶讃法要
団参有</td></tr>
<tr><td>11:00</td><td rowspan="2">庭儀</td></tr>
<tr><td>11:15</td><td>法話（45 分）</td><td>法話（45 分）</td><td>法話（45 分）</td></tr>
<tr><td>12:00</td><td rowspan="3"></td><td rowspan="3"></td><td rowspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>12:40</td><td>開会・挨拶</td></tr>
<tr><td>13:00</td><td>帰敬式受付</td><td rowspan="3">教区慶讃法要
御親修・団参有</td></tr>
<tr><td>13:40</td><td>開会・挨拶</td><td>開会・挨拶</td><td>開会・挨拶</td></tr>
<tr><td>14:00</td><td rowspan="2">教区慶讃法要
団参有</td><td rowspan="2">教区慶讃法要
団参有</td><td rowspan="2">教区慶讃法要
団参有</td></tr>
<tr><td>14:30</td><td>御満座御礼式</td></tr>
<tr><td>15:15</td><td>法話（45 分）</td><td>法話（45 分）</td><td>法話（45 分）</td><td>法話（45 分）</td></tr>
<tr><td>16:00</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>16:30</td><td>帰敬式</td></tr>
</table>

6 法要式次第

二〇二七年三月四日（木）　於　佐世保別院
時　刻　午前九時　鐘　午前十時　御始
装　束　裳附、五条袈裟、差貫

先乱声
出仕
次着座楽
次総礼
次伽陀　稽首天人　附物
登高座
次表白
次楽　起立散華　楽止
復座
次総礼
次正信偈　草四句目下（同朋唱和）
念仏讃　淘五　三重念仏　附物
和讃
一首目　弥陀成仏ノコノカタハ
二首目　解脱ノ光輪キハモナシ
三首目　清浄光明ナラヒナシ
次回向　願以此功徳　附物
次総礼
次退出楽
退出
以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

二〇二七年三月四日（木）　於　佐世保別院
時　刻　午後一時　鐘　午後二時　御始
装　束　裳附、五条袈裟、差貫

先乱声
出仕
次着座楽
次総礼
次伽陀　稽首天人　附物
登高座
次表白
次楽　起立散華　楽止
復座
次総礼
次正信偈　草四句目下（同朋唱和）
念仏讃　淘三　三重念仏　附物
和讃
一首目　弥陀成仏ノコノカタハ
二首目　解脱ノ光輪キハモナシ
三首目　清浄光明ナラヒナシ
次回向　願以此功徳　附物
次総礼
次退出楽
退出
以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

二〇二七年三月五日（金）・六日（土）　於　佐世保別院

時　刻　午前九時　鐘　午前十時　御始
午後一時　鐘　午後二時　御始

装　束　裳附、五条袈裟、差貫

先乱声
出仕
次着座楽
次総礼
次伽陀　稽首天人　附物
登高座
次表白
次楽　楽止
起立散華
復座
次総礼
次正信偈　草四句目下（同朋唱和）
念仏讃　淘三　三重念仏　附物
和讃
一首目　弥陀成仏ノコノカタハ
二首目　解脱ノ光輪キハモナシ
三首目　清浄光明ナラヒナシ
願以此功徳
次回向　附物
次総礼
次退出楽
退出

以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

二〇二七年三月六日（土）　法要・法話後　於　佐世保別院

帰敬式次第
門首出仕
開式の辞
真宗宗歌斉唱
三帰依文唱和
剃刀の儀
執行の辞
法名授与（代表者一名）
誓いの辞
合掌
門首退出
法名伝達（受式者全員）
恩徳讃斉唱
閉式の辞

以上

二〇二七年三月七日（日）　於　佐世保別院

時　刻　午前十一時　庭儀発進

正午　鐘　午後一時　御始

装　束　裳附、五条袈裟、差貫

【御親修】

庭儀有之

諸列入堂

次着座楽

出仕

次総礼

次伽陀　稽首天人　附物

次登高座楽

登高座

次表白

次伽陀　万行倶廻　附物

次賦華籠楽

次漢音阿弥陀経

行道散華

次撒華籠楽兼下高座楽

下高座

次伽陀　若聞此法　附物

次総礼

次正信偈　草四句目下（同朋唱和）

念仏讃　淘五　三重念仏

和讃　三朝浄土ノ大師等　次第三首　附物

次回向　願以此功徳　附物

次総礼

次退出楽

退出

以上

※恩徳讃については、法話後に斉唱する。

7 庭儀列について

（1）コース

【晴天時】交通会館→35 号線方面へ→別院正面階段→本堂正面より入堂

【雨天時】別院会館→縁を通過して本堂正面より入堂

（2）稚児募集

・募集チラシを作成し、１０月上旬に教区内全寺院・教会へ送付する。

【募集期間】２０２６年１０月上旬～２０２７年1月２９日（金）

8 出仕要項について

・出仕要項を作成し、１０月上旬に教区内全寺院・教会へ送付する。

【募集期間】２０２６年１０月上旬～２０２７年1月２９日（金）

9 帰敬式について

・２０２７年3月６日(土)、門首執行による帰敬式を行う。

・募集チラシを作成し、１０月上旬に教区内全寺院・教会へ送付する。

【募集期間】２０２６年１０月上旬～２０２７年1月２９日（金）

10 団体参拝

（1）団体参拝の募集について

【団体参拝席数】

期日		法要	席数	備考
3月4日（木）	午前	慶讃法要	１７０席	
	午後	慶讃法要	１７０席	
3月5日（金）	午前	慶讃法要	１７０席	
	午後	慶讃法要	１７０席	
3月6日（土）	午前	慶讃法要	１７０席	
	午後	慶讃法要	１７０席	法要後帰敬式
3月7日（日）	午後	慶讃法要	１７０席	御親修
			１１９０席	

【募集人数算出方法】

第1次募集　【対象：長崎組以外の組】

期間：抽選会（2026年7月31日）～2026年10月31日

長崎組の座席持分合計を332席とし、1座あたり48席を長崎組分として確保する。

170席中、残りの122席については、長崎組以外の組を対象に募集を行い、申込数が座席数を超えた場合には正副組長会（7月31日開催）時に抽選会を実施し、各組の参拝日を確定する。

第2次募集　【対象：長崎組】

期間：2026年11月1日～2027年1月31日

長崎組の持分332席に加え、第1次募集終了後に生じた残席について、長崎組を対象に募集する。2027年2月に長崎組以外の参拝人数の最終確認を行い、余剰座席について長崎組内で調整する。

【各組の寺院数と募集人数】席数1，１９０席

組	寺院数	募集人数	組	寺院数	募集人数
宇佐組	25	33人	山門西組	23	28人
豊前中津組	35	44人	山門東組	23	28人
京都組	40	44人	大牟田三池組	31	39人
田川組	34	39人	唐津組	14	17人
大分東組	42	50人	長崎組	50	332人
大分別府組	45	50人	熊本中組	20	22人
奥豊後組	30	33人	熊本北組	19	22人
日田玖珠組	28	33人	熊本西組	28	33人
福岡組	31	39人	熊本南組	30	33人
久留米三井組	20	22人	熊本東組	18	22人
三井西組	14	17人	鹿児島組	73	83人
浮羽組	18	22人	宮崎組	17	22人
八女組	29	33人	合計		1190人
三潴組	45	50人			

※宇佐組・長崎組・鹿児島組の寺院数には別院を含む

（２） 参拝助成

① 団体参拝助成

長崎エリア：団体参拝者数×500 円

日豊・久留米・熊本・鹿児島エリア：団体参拝者数×1,000 円

※各組を通して団体参拝に申込み、法要当日に参拝された人数を対象とする。法要終了後に各組に対して助成する。

② 離島寺院団体参拝助成

・離島寺院（陸路のみで参拝することができない寺院）の団体参拝参加者×1,000 円を団体参拝助成金に加算する。

（３） 駐車場について

佐世保別院境内への参拝者用駐車場の確保は行わないため、近隣駐車場を使用いただく。ただし、バスの乗降場所は別院正面道路に確保する予定。

（４） 昼食について

会館３階の多目的ホールを昼食会場として開放する。

お弁当等の手配は行わない。ゴミの持ち帰りも含めて各自にてお願いする。

（５） 一般参拝席

会館３階の多目的ホールは、団体参拝以外の方に対し一般参拝席として開放し、法要を中継する（昼食会場と併用)。

（６） 団体参拝記念品

「輪島塗製品」（能登半島地震災害支援となるよう）及び小冊子『仏さまの声を聞く』（九州教区 慶讃法要記念出版）を配布予定。

11 記念事業

・現在企画中の事業は次の５事業

①「非核非戦パネル展」 ②「東本願寺マルシェ」 ③「お寺巡り帳」

④『教行信証』（坂東本）パネル展及びカラー影印本展示 ⑤灌仏会（花まつり）

（１）事業内容

①「非核非戦パネル展」

・「原爆８０年 非核非戦のつどい」（２０２５年９月７日）にて展示された「非核非戦パネル」の展示を行う。

・展示会場候補…別院会館３階多目的ホール、または外部展示会場。

（例）交通会館（佐世保市栄町 7-12、佐世保別院より徒歩３分)。

②「東本願寺マルシェ」

・別院境内駐車場を会場とした場所貸しの形態とし、商工会青年部に出店依頼を行う。
・店舗としての通常営業を行っている業者に出店を依頼する。
・運営（準備・後片付け含む）は店舗側が行う条件で呼びかける。
・長崎の各地域の名産品の出品や、子どもたちに楽しんでもらえるようなブース等の設置を検討。
・会場には飲食（休憩）スペースを併設する。

③「お寺巡り帳」

・長崎組寺院巡りの冊子（念仏手帳）を作成する。
・長崎の寺院全体の位置、真宗伝播の理由、各寺院の写真と紹介文、推しポイント等を掲載。
・各地域の特産品を載せるなど、長く使用してもらえる・記念品となるような内容を検討。

④「『教行信証』（坂東本）パネル展及びカラー影印本展示」

・第１期法要と同様に、法要期間中『教行信証』（坂東本）パネル展及びカラー影印本展を開催する。
・『非核非戦パネル展』との同時開催。

⑤「灌仏会（花まつり）」

・期間中、別院境内にて灌仏会（花まつり）を開催する。

12 その他

（１）記念事業（教区慶讃法要記念公演）について

・ミュージカル「NINGEN　親鸞」

① 公演期日　　２０２７年3月１６日(火)
② 時　　間　　１４０分程度（途中休憩２０分含む）
③ 会　　場　　長崎市民会館（長崎市魚の町 5-1）
④ 席　　数　　９００席（全席自由）
⑤ 冥 加 金　　１，０００円

※チラシを１０月上旬に教区内全寺院・教会へ送付し、受付を開始予定。
※本ミュージカルは、２０２８年3月には大分において公演予定（詳細な期日・会場は検討中）。

（２）祝賀会について

① 日　　時　　２０２７年3月7日(日)　法要日程終了後　１８時から
② 会　　場　　ホテルオークラＪＲハウステンボス　　規模：１００名程度
③ 対　　象　　九州教区内の寺族・門徒　※門首、門首夫人、宗務総長も出席予定。

以　上